



「国土技術開発賞」は、一般財団法人国土技術研究センター及び一般財団法人沿岸技術研究センターが主催し、技術開発者に対する研究開発意欲の高揚と建設技術水準の向上を図ることを目的として、住宅・社会資本整備もしくは国土管理に係わる建設分野の広範な新技術を対象に国土交通大臣が表彰するもので、今回で24回目となります。

今回は、37件の応募をいただきました。第24回国土技術開発賞選考委員会において厳正な審査が行われた結果、最優秀賞1件（国土交通大臣表彰）、優秀賞2件（国土交通大臣表彰）、入賞4件（選考委員会委員長表彰）、創意開発技術賞1件（国土交通大臣表彰）の計8件が受賞しました。なお、選考にあたっては、「新規性」「汎用性」「技術開発の効果」の三つの視点に着目されました。

表彰式は、令和4年8月3日（水）に東京国際フォーラムにおいて開催され、斎藤鉄夫国土交通大臣にご挨拶をいただくとともに（上記写真）、斎藤大臣及び池淵周一委員長（京都大学名

#### 受賞技術一覧

賞	応募技術名称	応募者
最優秀賞	遮水性盛土の総合的な品質管理法	• (独法) 水資源機構 • 鹿島建設(株)
優秀賞	防水層にUFCを用いたプレキャストPC床版	• 東日本高速道路(株) • (株) 大林組
優秀賞	人工知能を用いた桟橋の残存耐力評価技術	• 五洋建設(株)
入賞	実発電と実負荷状況に応じた発電共通制御システム	• (株) 日本設計 • 東芝インフラシステムズ(株)
入賞	6m継ぎボルト打設装置を搭載したロックボルト専用機	• 大成建設(株)
入賞	水防活動支援情報共有システム	• 国土交通省国土技術政策総合研究所
入賞	地すべり災害対応のBIM/CIMモデル	• (国研) 土木研究所
創意開発技術賞	自走式床版搬送据付装置	• 丸栄コンクリート工業(株)

誉教授）より、各受賞者に表彰状が授与されました。

受賞技術は別表のとおりです。港湾関係では、五洋建設株式会社の「人工知能を用いた桟橋の残存耐力評価技術」が優秀賞を受賞しました。なお、各受賞技術の概要は、一般財団法人国土技術研究センターホームページ (<http://www.jice.or.jp/>) 及びCDITホームページ (<http://www.cdit.or.jp/>) にて、ご覧いただけます。

次回25回の募集はこの秋から始まります。多くの企業や技術者の皆様にとって励みとなり、更に多くの新技術が応募されることを期待しております。



最優秀賞((独法)水資源機構)授与



優秀賞(五洋建設(株))記念撮影



閉会の辞(宮崎理事長)